



豊田自動織機の認証不正問題に関連した生産停止について

平素はトヨタの商品をご愛顧賜り、誠にありがとうございます。

この度、豊田自動織機開発のディーゼルエンジンにつきまして、認証時の出力試験において違反行為があったことが判明いたしました。具体的には、出力試験時に、量産用とは異なるソフトを使ったECUを用いてエンジンの出力性能を測定し、測定値が安定するよう操作が行われていたものであります。

上記を踏まえ、当該エンジンを搭載しております車種（図表①）の生産・出荷を停止し、同一工場もしくは同一ラインでの生産車種も、生産停止させていただいております。

大変なご心配・ご迷惑をおかけしておりますこと、心よりお詫び申し上げます。

1. 当該エンジン搭載車両（図表①）をご使用中のお客様におかれましては、工場生産した量産品を改めて検証し、エンジン出力は規準を満たしていることを確認できておりますので、ご使用を停止いただく必要はございません。
2. 生産停止（図表②）に伴い、納車をお待ちいただいているお客様におかれましては、納期が遅延しており申し訳ございません。生産再開日程は現時点では未定となりますが、一刻も早くクルマをお届けできるよう、努めてまいります。
3. 生産停止中の車種をご検討いただいているお客様におかれましては、納期が不透明となります為、生産再開までご注文を停止させていただいております。ご理解賜れますと幸いです。

一日も早くお客様からの信頼を回復できるよう、誠心誠意努めてまいります。ご迷惑をおかけしておりますが、よろしく願いいたします。

図表① 認証不正対象エンジンの搭載車種（国内向け車種）

対象ディーゼルエンジン	対象車種	販売期間
1GD	・ハイエースバン(コンピューターを含む)	2017年12月～
	・レジアスエース（生産終了）	
	・グランエース	2019年11月～
	・ランドクルーザープラド（生産終了）	2020年 8月～
	・ダイナ1t	2021年 7月～
2GD	・ハイラックス	2020年 8月～
F33A	・ランドクルーザー“300”	2021年 8月～

図表② 上記図表①の対象車両 及び 同一工場もしくは同一ラインのため、生産・ご注文を停止中の車種
（国内向け車種/2月7日時点）

工場・ライン		対象車種（※1）
トヨタ車体 いなべ工場		・ハイエース（バン・コンピューター・ワゴン）
		・グランエース
		・アルファード・ヴェルファイア（※2）
トヨタ車体 吉原工場	第1ライン	・ランドクルーザー“300”、LX
	第2ライン	・ランドクルーザー“70”
岐阜車体	第1ライン	・ハイエース（バン・ワゴン） ・救急車
	第2ライン	・コースター
日野羽村工場	第2ライン	・ダイナ1t ・ダイナ2t

（※1） ガソリン車、ハイブリッド車、ディーゼル車 すべて生産停止させていただいております。

（※2） アルファード・ヴェルファイアはトヨタ車体いなべ工場・富士松工場の2か所で生産しておりますが、いなべ工場のみ、認証不正の対象車種を同一ラインで生産している為、生産停止しています。一方、富士松工場は生産継続しております為、アルファード・ヴェルファイアのご注文は継続しております。

以上